

呼吸器内科

レジメン名称 : 後) アリムタ+CDDP (フルスミンS注パ^ンビ^タン必須) NSCLC

レジメン説明 : 2015移行により生成
 2017/8/30 ルートキープ用生食100ml追加
 2018/11/12 day2, 3のデキサトが消えていたため再入力

適用条件 :

除外条件 :

体表面積計算式 : 男性用: 体重(kg)^{0.425} × 身長(cm)^{0.725} × 0.007184 女性用: 体重(kg)^{0.425} × 身長(cm)^{0.725} × 0.007184

AUC計算式 : 男性用: AUC × ((140-年齢) × 体重 / (72 × CRE) + 25) 女性用: AUC × ((140-年齢) × 体重 × 0.85 / (72 × CRE) + 25)

使用する抗がん剤 :

RP	手技	薬剤名称	標準値(1回量)	標準値	上限値
05	点滴静注	(化)アリムタ注射用※	500mg/m2		525mg/m2
07	点滴静注	(化)シスプラチン点滴静注「マルコ」※	75mg/m2		80mg/m2

RP	手技	薬剤名称	用量/単位	処方1回量	Day1	Day2	Day3	Day4			
01	点滴静注	生食溶解液 100mL キットH 療法名: 後) アリムタ+CDDP (フルスミンS注パ ^ン ビ ^タ ン必須) NSCI 点滴静注: *点滴時間 11時間で 投与経路: 末梢ルートメイン1	100mL		投与順 1						
02	点滴静注	ソルテム3A 輸液500mL 療法名: 後) アリムタ+CDDP (フルスミンS注パ ^ン ビ ^タ ン必須) NSCI 点滴静注: *点滴時間 2時間で 投与経路: 末梢サブルート1	500mL		投与順 2						
03	点滴静注	ソルテム3A 輸液500mL 療法名: 後) アリムタ+CDDP (フルスミンS注パ ^ン ビ ^タ ン必須) NSCI 点滴静注: *点滴時間 2時間で 投与経路: 末梢サブルート1	500mL		投与順 3						
04	点滴静注	アロキソ静注0.75mg 5mL デキサト注射液(テ ^カ ト ^ン 後発)※ 生食溶解液 100mL キットH 療法名: 後) アリムタ+CDDP (フルスミンS注パ ^ン ビ ^タ ン必須) NSCI 点滴静注: *点滴時間 20分で 投与経路: 末梢サブルート1	0.75mg 9.9mg 100mL		投与順 4						
05	点滴静注	(化)アリムタ注射用※ 生食溶解液 100mL キットH 療法名: 後) アリムタ+CDDP (フルスミンS注パ ^ン ビ ^タ ン必須) NSCI 点滴静注: *点滴時間 10分で	0mg 100mL		投与順 5						
<次ページあり>											

インターバル日数 : 21 日 基準日 : Day 1

最大クール数 : 0クール

呼吸器内科

レジメン名称 : 後) アリムタ+CDDP (フレズミンS注パソビタン必須) NSCLC

RP	手技	薬剤名称	用量/単位	処方1回量	Day1	Day2	Day3	Day4			
		投与経路: 末梢サブルート1									
06	点滴静注	ソルテム3A 輸液200mL 療法名: 後) アリムタ+CDDP (フレズミンS注パソビタン必須) NSCLC 点滴静注: *点滴時間 30分で 投与経路: 末梢サブルート1	200mL		投与順 6						
07	点滴静注	(化)シスプラチン点滴静注「マルコ」※ 生理食塩液 500mL ソフトバグ「テルモ」 療法名: 後) アリムタ+CDDP (フレズミンS注パソビタン必須) NSCLC 点滴静注: *点滴時間 2時間で 投与経路: 末梢サブルート1	0mg 500mL		投与順 7						
08	点滴静注	ソルテム3A 輸液500mL 療法名: 後) アリムタ+CDDP (フレズミンS注パソビタン必須) NSCLC 点滴静注: *点滴時間 2時間で 投与経路: 末梢サブルート1	500mL		投与順 8						
09	点滴静注	ソルテム3A 輸液500mL 療法名: 後) アリムタ+CDDP (フレズミンS注パソビタン必須) NSCLC 点滴静注: *点滴時間 2時間で 投与経路: 末梢サブルート1	500mL		投与順 9						
10	点滴静注	テキサト注射液(テカロン後発)※ 生食溶解液 100mL キットH 療法名: 後) アリムタ+CDDP (フレズミンS注パソビタン必須) NSCLC 点滴静注: *点滴時間 30分で 投与経路: 末梢ルートメイン1	8.25mg 100mL			1回	1回	1回			

RP	オーダーコメント
01	ルートキープ
07	全量を500mlとする。 アリムタ投与後、30分をあけてCDDPを投与すること。